

PETRONAS TEAM TOM'S

2011 Formula Nippon Rd.4
TWIN RING MOTEGI
7 August 2011

決勝



PETRONAS Team Tom's のドライバー Andre Lotterer と中嶋一貴は、ツインリングもてぎで行われた全日本フォーミュラ・ニッポン選手権第 4 戦の決勝をそれぞれ 2 位、3 位でフィニッシュした。

- Lotterer は、1 周目から最終周まで J-P デ・オリベイラを追走し、18 周目と 35 周目にピットインした。
- 中嶋は、8 周目と 30 周目にピットイン。1 回目のピットイン後、ポジションを 1 つ上げた。

- Lotterer は、8 ポイントを追加。中嶋も 6 ポイントを追加。結果、同ポイントで 2 人がトップ並んだが 2 勝している Lotterer がポイントリーダーとなり、中嶋が 2 位に付けた。

Drivers	Car No.	Race Result / Fastest Lap
Andre Lotterer	36	P 2 1:37.129
Kazuki Nakajima	37	P 3 1:37.385

Weather	Sunny	
Temperatures	Air: 34-29C	Track: 44-34C

《ドライバー》

ANDRE LOTTERER

"スタートからチェッカーまで每周予選みたいでした。JP との戦いは非常にタフなレースでした。JP がわずかなミスをしたので前に出ようとしたが、自分もミスをしてしまい、JPI について行くしかなかった。1 回目のピットストップまではあまりうまく行かなかったが、JP の前に入るポテンシャルはあると思っていた。しかし、遅い車に引っ掛かってしまい、彼らを追い越した時気が付いたが、ペースは JP とほぼ同じだったため前に入ることはできなかった。"

中嶋 一貴

"戦略は燃料を多く積んでスタートし、1 回目のピットストップを早めに行うことでした。この戦略は正解で、塚越の前に出ることはできたが、トップ 2 台のペースは速かった。特に予選でのセットアップを始め、今週末の分析を行い、レベルアップを目指します。"

《エンジニア》

東條 力 (Engineer for car No. 36)

"Lotterer は、JP を抜くことができなかった。ここもてぎでは追い越すのが大変難しい。戦略は 1 回目のピットストップまでを長くし、2 回目、3 回目を短くするものでした。2 回目ピットアウト後、Lotterer は何台か遅いクルマに引っ掛かってしまい、最後は平手に引っ掛かってしまいました。今日のレースはドライバーにもクルマにもタフなものでしたが、次戦鈴鹿ではフレッシュエンジンで戦えるのでヨタの戦闘力を維持できると思います。"

小枝 正樹 (Engineer for car No. 37)

"中嶋は、戦略に沿って良く走ってくれました。ポジションを上げるため、Lotterer とは異なる戦略を取り、1 つポジションを上げることはできましたが、トップ 2 台には通用しなかった。鈴鹿では予選に集中し、攻める戦略で行きたい。"

《チーム監督》

舘 信秀

"2 台とも表彰台で良かったとは思いますが、チームの連勝を IMPUL に止められたのは悔しい。しかし、我々のドライバー 2 人がシリーズトップとなり、今後タイトル争いはもっと厳しくなると思う。モータースポーツにとっても、フォーミュラ・ニッポンにとっても良いことだと思います。鈴鹿ではもっと良いレースをして良い結果を目指します。"